

彩の国 21 世紀郷土かるた競技 Q&A

質問 1

試合開始の前に取札を並べる順序はどのようにしたらよいですか。

※審判側上段より速やかに並べます。(団体戦は中央の選手が並べます)

他の 2 名の選手は記憶する体勢に入ります。

(注)一度並べた札の移動は出来ません(選手が記憶を始めている為)

(注)札の並べ方は競技必携を参照してください。

質問 2

姿勢が悪い選手を審判は注意をしてよいのでしょうか。

※姿勢を正すよう指導してください。

質問 3

札の取り方は札を飛ばしてもよいのですか。

※試合時間を考慮し極力取札は押さえるよう指導してください。

質問 4

試合開始前と最後の 2 枚残った時に読まれる「から札」を【お手つき】した時はどう判断しますか。

※「お手つき」とはしません。札のやりとりもありません。

◎試合中に起こる「お手つき」判定について

質問 5

試合の進行中、「お手つき」をした場合、まだ 1 枚も残っていない時は相手に渡す札は借りとなるのでしょうか。

※ 1 枚も残っていない場合は、相手に渡す必要はありません。

但し、団体戦の場合、味方が 1 人でも札を持っている時は、相手チームに渡します。

質問 6

試合中、両方の選手が同時に「お手つき」をした時はどうするのですか。

試合中、味方の二人が間違いの札に触りました。札は何枚渡せばよいのですか。

※「お手つき」をした時は、相手に1枚札を渡しますが、両選手が同時に「お手つき」をした時は、両方での札のやり取りはしません。

※味方が何人間違い札に触っても相手に渡す札は1枚です。

質問 7

残り2枚の時、味方が「お手つき」した時はどう判定すればよいのですか。

※相手に残りの札2枚と、「お手つき」の1枚合計3枚を相手に渡します。

◎同時の判定

質問 8

読まれた札に同時に両方の選手が触れた場合、どのように判定したらよいのですか。

※味方の陣内で同時が生じた時は、味方が取ることができます。

但し、同時の時でも手が重なった時は、手の下の方が取れます。

質問 9

残りの2枚で両者同時の時の判定は。

※残り2枚の札の向き(味方の陣地から移動した札)で判定し、2枚取れます。

◎審判預り(団体戦は最高8枚預かれます。個人戦は2枚です。)

質問 10

読まれた役札(団体戦の場合)が同時の場合の判定は。

※役札が同時の場合は審判が預かりますが、個人戦は適応しません。

質問 11

残り2枚で両者同時に「お手つき」をした場合は、どうするのですか。

※団体戦・個人戦とも残り2枚の札を審判が預かります。

質問 12

ま札が同時の時の判定は。

※ま札は役札ではありませんので、同時でも普通の札ですので審判が預かってはいけません。

◎競技中の選手交代

質問 1 3

競技中、選手の交代はできますか。

※団体戦に限り交代できます。

※退場した選手は今進行している競技には参加できませんが、次の競技には出られます。

※個人戦は交代できませんので、その競技は不戦敗となります。

◎札の取り残し

質問 1 4

読まれた札が取れず、次の札を読まれてしまった時は。

※最後の札が読まれる前に審判は試合を止めて、取り忘れの札を確認し、取り忘れ札のある陣地方が取ります。

◎記録用紙の書き方

質問 1 5

不戦敗の書き方の処理について

※不戦敗になる状態は、次のような時です。

- ・個人戦で、競技途中に体調不良で競技を続行することができない時。
- ・大会当日、競技不参加の時。

※記録処理は、次のようになります。

- ・味方 2 3 枚ー相手方 2 3 枚と明記し、『ま札』を味方に○を付け、相手方が不戦敗になる。

質問 1 6

競技が終了し、得点が同点の場合はどのように処理するのですか。

※同点の時は、取った札の中に『ま札』を確認し、取っていた方が勝ちとなります。

質問 1 7

審判員は記録用紙に両者から枚数の報告を受け記入し、最後に選手からサインをもらう理由は。

※両者から報告が正確に記入されているかの確認です。

◎リーグ戦での優先順位

質問 18

リーグ戦終了後、集計したところ、同勝ち数・同得点のチームがでた場合の対処の方法は。

※リーグ戦で同勝ち数・同得点の場合は、リーグ戦対戦時の勝者が上位となります。

勝者の優先順位は、以下の通りの順番で決定します。

- ① …勝ち数の多いチーム・個人が上位となります。
- ② …①の勝ちが同じ場合は、得点数の多いチーム・個人が上位となります。
- ③ …①・②とも同じ場合には、リーグ戦対戦時の勝者が上位となります。

彩の国 21 世紀郷土かるた競技必携の競技規則は、埼玉県大会におけるルールです。

それぞれの地域によって、地域ルールが決められている場合がありますが、

県大会では、県の競技必携のルールで実施しています。

<改定記録>

平成 16 年 10 月初版

平成 19 年 10 月改定

平成 21 年 10 月改定

平成 31 年 3 月改定

令和 5 年 9 月改定 質問 14. 読まれた札が取れず、次の札が読まれてしまった時は。
 <改訂前> 札を動かさず、最後の 2 枚を取り終わってから、どちら
 の陣地にあるか確認し、陣地方が取ります。
 <改訂後> 最後の札が読まれる前に審判は試合を止めて、取り忘
 れの札を確認し、取り忘れ札のある陣地方が取ります。

令和 6 年 11 月改定 質問 3. 札の取り方は札を飛ばしてもよいのですか。
 <改定前> 競技必携では特に明記していませんが、試合時間を考慮し
 極力取札は抑えるよう指導してください。
 <改定後> 試合時間を考慮し極力取札は抑えるよう指導してください。

質問 7. 残り 2 枚の時、味方が「お手つき」した時はどう判定すればよ
 いのですか。
 <改定前> 最初に間違い札に触り、後に正解の札を取っても上記と同
 じ判定です。
 <改定後> 削除